

代表理事挨拶

一般社団法人 歯周内科学研究会代表理事 津島克正

残暑厳しき折、会員の先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、10月16日（日）に名古屋にて第8回秋季カンファレンスが開催されますことをお知らせいたします。

今回のテーマは「みんなで参加、歯周内科のススメ」です。評議員の先生方からの企画により、昨年の秋季カンファレンスは「歯周内科治療」、今年の学術大会は「歯周内科NEXT」と題し、歯周内科治療にあらためて焦点を当て、より臨床的な内容にしたところ、大変多くの先生方にご参加いただき大好評でした。10月の秋季カンファレンスにおいては、「理事の話をじっくり聞きたい」とのリクエストをいただき、久しぶりに外部講師無し、理事・評議員中心に内容を組み立てております。1日じっくりと歯周内科治療について、皆さんと一緒に勉強したいと思います。

衛生士さんの参加もたいへん増えており、歯科医師向けと衛生士向けに2会場で行う新たな試みもなされます。「両会場とも聞きたい！」とクレームが出るのではないかと心配するほど、良い講演が目白押しです。ぜひ衛生士さんと一緒にご参加ください。また、これを機会に衛生士さんに認定衛生士を目指してもらおうのはいかがでしょうか？新たな目標設定で衛生士さんの目の輝きが変わるかもしれません。

4月の保険改正により、当会の先生方の多くはかなりの増点になっております。それは、当会の先生方は歯周内科治療からメンテナンスに移行する患者さんを多く抱えていますので、「SPTII」の威力が絶大でした。学術ばかりではなく、仕組みづくりや経営、歯原性菌血症など今後の動向の情報も得られる貴重な機会となりますので、ぜひふるってご参加ください。

会場は名古屋駅前の大変アクセスのいい場所となっております。名古屋で皆さんにお目にかかれることを楽しみにしております。